



一年を振り返って、進級の意味

帯広市立広陽小学校 校長 大島 健

1年間本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございました。コロナウィルス感染症の収束がなかなか見通せな中での厳しい1年間でありましたが、今年度も残すところあと一ヶ月となりました。学習のまとめをしっかり行い、新しい学年に向かっての充実した一ヶ月にしたいと考えております。

さて、この1年間のお子さんの成長ぶりはいかがだったでしょうか。身長や体重のように目に見える成長だけでなく、1年前の4月を思い起こすと、できるようになったことがたくさんあることに気づくことと思います。

新しい学年を迎えるこの時期は、学校としても一人ひとりの子どもの成長を見つめるとても大切な時期です。本校では個に応じた教育を進めるために学習支援教員、コロナ感染症対策加配教員を配置して、学級担任と一緒に授業を行いながら教室を回り、つまづきのある子どもへの個別指導を行っています。

また、教科によって教師の指導が行き届くよう担任以外の教科担任教員(理科・外国語)を配置して指導を行う工夫を行っています。これらの指導を通し、個々の学力の向上は勿論のことですが、多くの目で子どもたちの様子を見ることにより、一人ひとりの持つ能力をできるだけ発揮できるよう努めています。そして担任は学級の子どものこの1年を通じてどれだけ成長したかを日々の実践記録を通じて確認します。子どもたちのこの1年間の成長を進級を機に次への更なる成長へと繋げていきたいと思っております。

子育てはいろいろと難しいことも多くありますが、親として我が子が将来どのような大人になっていってほしいのかをきちんと考えを持つことはとても大切だと思います。そのうえで立って、いま、子どもに求めることは何なのかを考えていくことがよいのではないのでしょうか。

1年が終了した今月末にお子さんとのこの1年間の成長を振り返ってみてください。私たち教師集団も一人ひとりの子どもにあった指導を常に模索しています。保護者の皆様や地域の方々と一緒に考え、共に子どもたちの成長の喜びを感じ、一人ひとりにあった教育をよりいっそう進めていきたいと考えています。

オーバル スケート授業

1月20日(水)に全学年を対象としたオーバル(室内リンク)を利用したスケート授業を行いました。

現在、オーバルでのスケート学習は全市の小学校が3年に一回の実施ということで、今年が広陽小学校の番となりました。

子どもたちは、外リンクとは違う氷の感触を実感したようです。



3月の学校活動(予定)

- 3月
- 1日(月) 交通安全指導日 K T S B A
 - 2日(火) ALT
 - 3日(水) 学年研修 ALT
 - 4日(木) 児童会
 - 5日(金) 6年生を送る会
 - 6日(土) さんさんパーク
 - 8日(月) 職員会議
 - 10日(水) 学年研修 さんさんパーク ALT
 - 15日(月) 交通安全指導日 K T S B A
 - 16日(火) 第八中学校出前授業
 - 17日(水) 学年研修 ALT
 - 18日(木) 西陵中学校出前授業
 - 20日(土) 春分の日
 - 23日(火) 修了式 離任式 大掃除
 - 24日(水) 第41回卒業証書授与式
 - 25日(木) 学年末休業

- 少し暖かくなり、道路の雪山はずいぶん低くなってきましたが、滑り降りたりすると危険です。学校でもしっかり注意をしていきますので、ご家庭でも注意をお願いします。
- 学年末に入り、どの学年も「学習のまとめ」に力をいれております。また、CRTテストの結果なども配っておりますので、確認をお願いします。

児童会選挙

2月10日(水)に児童会選挙を行いました。

しかし、コロナ感染症対策のため、体育館に三年生から六年生が集まって立会演説会を行うことはできず、放送室からの一人での立候補演説になりました。それでも候補者から、放送を通して立派な演説が聞こえてきました。選ばれた人も選ばれなかった人も広陽小学校のために頑張ってもらいたいと思います。

